

令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画に基づく事業)

令和8年1月30日

協議会名: 秦野市地域公共交通会議

評価対象事業: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①運行事業者	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
株式会社愛鶴	上地区乗合自動車 1 運行系統名:「湯の沢線」 渋沢駅北口～湯の沢終点(4.8km) 2 運行便数 渋沢駅北口発5便、湯の沢終点発11便 3 運賃 200円、250円、300円、小児100円、未就学児2人まで無料 ※平日のみ運行	前回の事業評価結果において 助言等をいただいた内容は次の とおり。 「①現在取り組んでいる需要喚 起策のほか、今後利用者となり うる住民等に対して新たな取組 を検討していただきたい。」 「②生活様式に合わせて利用方 法を解説する案内チラシを配布 するなど、住民にとって分かりや すい周知を行うことも検討してい ただきたい。」 上記の助言等を踏まえ、上地区 公共交通協議会では、地域住 民向けに実施した利用実態把 握のためのアンケート調査結果 等をもとに、新ダイヤ等の検討 を開始した。 また、上地区乗合自動車の状況 共有や利用促進等のため、定 期的に組回覧を実施し、周知を 図った。	A 事業が計画に位置づけら れたとおり、適切に実施さ れた。	B 事業が計画に位置付けられた目標を達成で きていない点があった。 【乗合タクシー年間利用者数】 目標:45,611人(令和10年度) 実績:49,498人(令和6年度)…達成 【乗合タクシー地区数】 目標:4地区(令和10年度) 実績:4地区(令和6年度)…達成 【乗合タクシーの行政負担額】 目標:13,438千円(令和10年度) 実績:14,724千円(令和6年度)…未達成 【乗合タクシーの収支率(対運行経費)】 目標:35.6%(令和10年度) 実績:36.7%(令和6年度)…達成	上地区乗合自動車は、利用者 数の低迷や収支率の悪化が 課題となっているため、改善に 向けた新ダイヤ等を上地区公 共交通協議会にて決定し、令 和8年1月より運行を開始した。 今後は、新ダイヤ等の効果検 証に努め、上地区乗合自動車 の存続に向けて、引き続き協 議を行っていく。
	上地区乗合自動車 1 運行系統名:「みくるべ・八沢循環線」 渋沢駅北口～渋沢駅北口(15.5km:循環系統) 2 運行便数 4便(令和7年4月から3便) 3 運賃 200円、250円、300円、小児100円、未就学児2人まで無料 ※平日のみ運行				
	上地区乗合自動車 1 運行系統名:「八沢・みくるべ循環線」 渋沢駅北口～渋沢駅北口(15.4km:循環系統) 2 運行便数 5便 3 運賃 200円、250円、300円、小児100円、未就学児2人まで無料 ※平日のみ運行				
地方運輸局等 における 二次評価結果 (関東運輸局)	地域住民に向けアンケートにてニーズの把握の取組を継続的に実施していることは評価できる。 収支率について、その数値目標を達成することのみを意識するのではなく、地域にとって必要なサービス水準を設定したうえで、必要なサービス水準に対して妥当なコストであるか、提供しているサービスの利用状況に対して需要に合ったものとなっているかを確認した上で分析することが望ましい。				